



シルバーだより

会員数 2,373名 男性1,621名 女性752名

(令和2年8月現在)

知のくに

No. 80
2020.8



定時総会 (SAKURAMACHI Kumamoto)



定時総会.....	1～3
なごみ会総会.....	4
安全大会.....	5～6
事務局だより・日誌.....	7

令和二年度定時総会

熊本市シルバー人材センターの令和二年度定時総会が、六月二十六日、中

央区桜町所在「SAKURAMACHI Kumamoto」内の熊本城ホール「シビックホール」において開催されました。

熊本市シルバー人材センターの開催となり、異例の開催となりました。

熊本市シルバー人材センターの開催となり、異例の開催となりました。

開会冒頭に、令和元年度に亡くなられた会員一人の名前が読み上げられ、二十五名の物故者に対する黙祷が捧げられました。

その後、西島理事長から、要旨

「本総会は、当初六月初めに予定していましたが、新型コロナウイルスの影響で、施設の利用が出来ない状態が続き、今日になってしまいました。施設管理者から三密を避け

るための様々な求めに対応していますが、このような開催は初めてのことであり、皆様には大変御迷惑をかけたこととお詫びいたします。

その後、西島理事長から、要旨

「本総会は、当初六月初めに予定していましたが、新型コロナウイルスの影響で、施設の利用が出来ない状態が続き、今日になってしまいました。施設管理者から三密を避け

は、高齢者を中心に成り立っており、新型コロナウイルスから身を守るには、体調管理が非常に大切です。皆様には、今後ともしっかりと体調の管理に努めていただきたいと思いを。

新型コロナウイルスは、社会全体へ大きな影響を与えていますが、このウイルスは人の活動により人から人へ感染します。それを避けるために人の活動がストップします。

新型コロナウイルスは、社会全体へ大きな影響を与えていますが、このウイルスは人の活動により人から人へ感染します。それを避けるために人の活動がストップします。

しかし、農産物等の物流については、影響は受けらるもののストップするに至りません。エッセンシャルワーク（生活を支える仕事）とも言われる地域社会の基盤を担う食料品等物流の重要性を改めて感じていますが、シルバー人材センターの仕事は、そのほとんどが社会基盤のエッセンシャルを担っており、そのことを皆さんとともに社会に訴えていきたい。

高齢化社会と人口の減少及び人材不足という状

高齢化社会と人口の減少及び人材不足という状



況の中で、仕事ができる人は、どんな階層であれ、若者から高齢者まで元気でしっかり頑張ってもらいたい。それが政府の求めるところであり、そのターゲットになっているのが高齢者であります。我々の仕事は、これまでの知識と経験を踏まえ、八時間のフル労働でもな

く、その人の体調に合わせ、その人の体調に合わせた出来る極めて柔軟な仕事であり、ウイルス感染症にも対応する新しい仕事、就業の形ではないかと思えます。

シルバー人材センターに求められている地域社会への貢献というものを推進するため、三つの事業を積極的に進めていき

たいと思えます。

一点目は、地域に密着した事業の推進であります。

今年度から介護保険事業、日常生活への支援事業を推進します。これは、要支援一・二の方を対象に炊事、洗濯、食事の介助を行う事業所を立ち上げたいと思えます。少し

長い期間を要しますが、将来的には、高齢になり体が弱って何らかの支援を欲する時、特に一人身になった時に、介助への思いが強くなってくるのではないかと思います。その思いに添えて、かつて自分が働いていたところのサポートが得られるならば、介助を受ける人

が一番心配する心細さがないかというのを私の発想です。順次展開していきたいと思えます。

それから、空き家対策も進めていきたい。一人住まいの高齢者が亡くなれば、子供達は遠方に住んでいて管理の及ばない空き家の草刈りや家の開け閉め等をサポートする空き家対策事業に積極的に取り組んでいきたい。

二点目は、会員の拡大であります。地域社会への貢献という役割を果たすに当たり、会員が多ければ多いほど実績も上がるので是非実現したい。拡大の良

い方法にマスコミ等による宣伝もありますが、何といたって一番良いのは、皆さんの口コミだろうと思います。自分もやっているから是非一緒にしましょう。それが、皆さんに対する信頼も手伝って広がっていくと思います。

三点目は、イメージアップであります。

シルバー人材センターは、明るく楽しいところで、元気な高齢者が地域を支えているということを多くの皆さんに知っていただくため、いろんな場面でPRに努めていきたい。

また、会員の皆さんからは、入会して良かった

と思われようなシル

バー人材センターづくり

に、皆さんとともに努めていきたいと思

います。

本日は、冒頭にお亡く

なりになった方の御霊を

弔い、また永年に亘り貢

献された会員の表彰を紙

面で御紹介させていただきました。

亡くなられた

方、表彰を受けられた方、

ともに今日のシルバー人

材センターを築いていた

いただいた方々であります。

皆様に感謝しつつ次の段

階にステップアップして

いきたいと思

います。」旨

挨拶があり、その後、定

足数と総会の成立が報告

されました。

ました。

議案第一号

令和元年度事業報告に

ついて

議案第二号

令和元年度収支決算報

告について

監査報告

議案第三号

定款の一部改正につ

て

議案第四号

第六次中期計画書につ

いて

各議案は、それぞれ質

疑応答を経て、原案通り

議決、承認されました。

その後、事務局より

一 令和二年度事業計画

について

二 令和二年度収支予算

と資金調達及び設備投資

に関する見込みについて報告され、それぞれ質疑応答を経て終了し、閉会となりました。

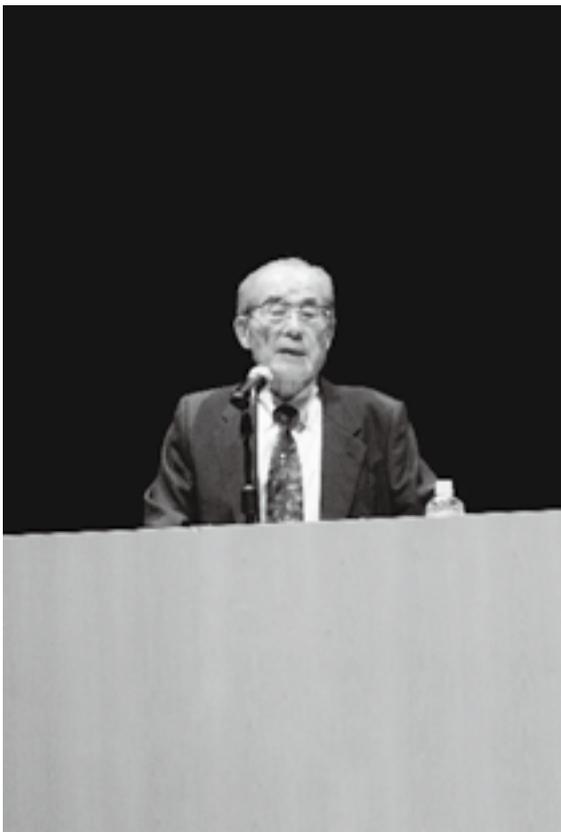
広報委員会 中村光明



令和二年度会員親睦会 (なごみ会) 総会

定時総会終了後、同 集して、十一月から「なごみ会」で会員親睦会(なごみ会)と呼称するように(なごみ会) 総会が開催されました。

最初に田上会長から、「会員親睦会が昨年六月、会員の親睦と融和を図る目的で設立され、その後、親睦会の愛称を募



「卓球」、「ゴルフ」だけでありました。本年度も日帰り旅行等イベントを計画し、会報等で事前連絡いたしました。新型コロナウイルスの感染状況次第では計画倒れになりかねないので、新型コロナウイルスの一日も早い収束を願っているところであります。

親睦会は、発足してまだ一年にしかありませんので、皆さんの御意見や希望等をお聞きしながら運営に当たりたいと思います。電話でも結構ですから連絡いただければ幸いです。

「卓球」、「ゴルフ」だけでありました。本年度も日帰り旅行等イベントを計画し、会報等で事前連絡いたしました。新型コロナウイルスの感染状況次第では計画倒れになりかねないので、新型コロナウイルスの一日も早い収束を願っているところであります。

いです。」旨挨拶があり、その後、定足数の報告と会の成立が報告され、続いて議事録署名人及び議長選出が行われた後、議事に入り

議案第一号

議案第二号

議案第三号

議案第四号

令和二年度収支予算

の各議案が、それぞれ質疑応答を経て、原案通り議決、承認され、閉会となりました。

令和二年度事業報告

令和二年度事業計画

令和二年度収支決算報告

監査報告

令和二年度事業報告

令和二年度事業計画

令和二年度収支決算報告

監査報告

令和二年度事業報告

令和二年度事業計画

令和二年度収支決算報告

監査報告

令和二年度事業報告

安全大会

熊本市シルバー人材センターの令和二年度安全大会が、七月三十一日、熊本市国際交流会館で開催されました。

大会は、本県でも新型コロナウイルスの感染が拡大していることを踏まえ、参加者も限られ、安全・適正就業委員会をはじめ正副部長、役員が出席し、検温、マスク着用、手指消毒等の感染防止対策を行い、開催となりました。

西島理事長から「昨年は二年連続して重篤事故が発生した。本年度は、この事故ゼロを願ひ、三

次のとおり表彰が行われました。

一 安全・適正就業優良

班表彰(無事故・無トラ

ブル班)

七年連続

剪定東七班

安全管理責任者

沖中 豊治 会員

剪定西一班

安全管理責任者

山之内 明 会員

五年連続

剪定南六班

安全管理責任者

児玉 憲男 会員

剪定北四班

安全管理責任者

緒方美喜生 会員

除草北一班

安全管理責任者

溝口 武充 会員

除草北三班

安全管理責任者

黒木 公司 会員

産交バス時刻表班

班長 松尾 徹 会員

新型コロナウイルス感

染防止のため右代表とし



て、剪定東七班 副班長
松村定典会員に表彰状及
び記念品が授与されまし
た。

これでいい 軽い気持
ちが 事故のもと
会員番号七六三七

渡辺 洋起 会員

新型コロナウイルス感
染防止のため右代表とし
て、最優秀賞村上子明会
員に表彰状及び記念品が
授与されました。

する理事長の講評と総括
を経て令和二年度の安全
大会は閉会となりました。

広報委員会 中村光明

二 安全・適正就業強化

安全は 日々の点検

月間応募作品入賞者表

積み重ね

彰

会員番号八八〇二

永野 賢一 会員

最優秀賞

事故招く おごりと無

理と 思いこみ

会員番号一八三二

村上 子明 会員

優秀賞

慣れた作業に落とし穴

初心に戻って安全確認

会員番号一〇四四八

山田 健二 会員

佳作



次に、グループワーク
があり、安全大会に出席
した部会、委員会のメン
バーを一般作業関係、管
理業務関係、女性会員就
業関係及び剪定業務関係
にグループ化し、各グルー
プで「ヒヤリハットの情報
共有」をテーマに「ヒヤリ
ハット事例の抽出が困難
な理由や課題」等につい
て熱心に討議されました。
その成果は、各グルー
プの代表者により大会全参
加者にプレゼンテーショ
ンが行われました。最後
は、グループワークに対



事務局だより

〒860-0833
熊本市南区平成1丁目10-8
(熊本市健康センター平成分室2階)
TEL096(322)3300
FAX096(322)3324

「あんしんメール」登録について

シルバー人材センターは、会員の皆様への迅速な連絡方法として、全国の自治体や学校で幅広く使用されている「あんしんメール」を利用した配信システムを始めました。このシステムは、連絡網システムとして会員の方々への緊急時の連絡や召集に活用できるとともに、通信費等の節約も可能となります。

未登録の方は、登録に御協力をお願いします。設定については事務局でお手伝い出来ますので気軽に御相談ください。

日誌

令和2年

- 4月 9日 総務委員会
- 16日 なごみ会幹事会
- 21日 安全パトロール (熊本県SC連合会)
- 5月 14日 監事監査
- 19日 なごみ会監査
- 26日 理事会
- 6月 1日 なごみ会幹事会
- 4日 連合会派遣推進委員会 (熊本県SC)
- 10日 新入会員オリエンテーション
- 19日 連合会定時総会 (熊本県SC)
- 22日 安全適正就業委員会
- 24日 新入会員オリエンテーション
- 26日 定時総会
- 7月 1日 管理業務部会
- 8日 新入会員オリエンテーション
- 16日 なごみ会幹事会
広報委員会
- 17日 安全巡回パトロール
- 20日 新人管理希望会員研修会
- 22日 新入会員オリエンテーション
- 31日 安全大会
新人管理希望会員研修

熊日読者文芸

俳句の部 入選作品

薫風や 日記をとじて 母偲ぶ

会員番号 八四四六 相馬 妙子

火のくに 投稿作品

肥後狂句

昔はおじやめ 今ゲーム

ようとわからん 高齢者

会員番号 四七五〇 萩本芙紗子

火のくに 投稿作品

肥後狂句

気持は 小野小町の百人一首

(花の色は移りにけりないたづらに

我が身世にふるながめせし間に)

会員番号 四七五〇 萩本芙紗子